

## 平成 29 年度 外部評価委員会（要旨）

場所	土岐市役所 3階 第二会議室
日時	平成 29 年 9 月 4 日（月） 14 時 00 分から 16 時 00 分
委員	昇秀樹委員、渡邊慶信委員、白石文伸委員、舘林慶二委員、 楓やす子委員（欠席：酒井健吉委員）
事務局	水野総務部長、渡辺次長兼総務課長、林総合政策課長、田中総合政策課主幹、 林総合政策課長補佐、柴田総合政策課政策統計係長、土本総合政策課主査
事業担当課	稲垣福祉課長、高橋福祉課厚生援護係長、林まちづくり推進課長

---

### ● 個別事業に対する意見について

#### ◎ 生活困窮者自立支援事業について

- 「いくるば」について、もっと PR したほうがよい。
- 新しい行政分野であるため、どのくらい需要があるのか数値の把握に努めてほしい。
- 指標について、アウトカム（成果）に関連したものを利用することが望ましい。

#### ◎ 防犯対策事業について

- 子どもに対する不審者対策は良いと思う。
- 空き家のままとしない対策をしてほしい。
- 個人の人権と家庭、コミュニティのバランスが取れるような対策が必要である。
- 指標について、アウトカム（成果）に関連したものを利用することが望ましい。

#### ◎ 消費者相談支援事業について

- 指標について、アウトカム（成果）に関連したものを利用することが望ましい。

- 今後重点的に事業を実施する基本目標、施策への意見について
  - 1. 健康の増進
    - 幼少期から高齢者まで健康に対する啓蒙活動を行い、高齢期に介護保険利用の必要のない生活が送れると良い。
  - 4. 子育て支援の充実
    - 少子化が進行中である為、こども園による集団活動。
    - ファミリーサポート、病後児保育は働く母親支援。
    - 子育て支援センターでは母親のリフレッシュ。
    - 核家族化、夫婦共働きが進む中、放課後又は長期休業日の子供の居場所確保が大切。放課後教室以外にも拡充ができると良い。
  - 5. 高齢者福祉の推進
    - 高齢者が生きがいを感じて携われる仕事、ボランティア、趣味のサークルなどの居場所の充実。
  - 8. 陶磁器産業の振興
    - ハイブリット窯に依る全く新しい分野（食器でない）の開拓。
  - 10. 商業の振興
    - 市内小売業の衰退（後継者がいない）の対策。
  - 11. 観光の振興
    - 眠っている市の観光資源（文化的な）の掘り起しが必要。
    - 観光拠点施設の連携と拠点の更なるブラッシュアップを応援。
  - 12. 農林業の振興
    - 今後6次産業化に依り、新たな農業の振興を期待。
  - 18. 学校教育の充実
    - 一般家庭への洋式トイレの普及が進んでいるため、学校トイレの改修。
  - 23. 防災・減災対策の推進
    - 近年のゲリラ豪雨等自然災害に対する河川改修、側溝整備。
    - 防災意識の啓蒙（セミナー）
  - 24. 駅周辺の整備
    - 駅前広場の整備と連動して駅前商店街の活性化を図る。
  - 25. 道路・河川の整備
    - 交通安全のための歩道整備。
  - 30. 協働まちづくりの推進
    - 婚活イベントを支援し、人口の増加を期待。
    - まちづくり活動から斬新なアイデアを期待。
    - 各地域の町づくり運動の把握と連携と応援。

平成29年度 第1回 外部評価委員会 次第

日 時 平成29年9月4日（月）  
午後2時00分から  
場 所 市役所3階 第2会議室

開 会

1. 市長あいさつ
2. 外部評価委員会について
3. 【評価事項1】  
個別事業に関する評価について
4. 【評価事項2】  
今後重点的に事業を実施する基本目標・施策について
5. その他
6. 閉 会

平成29年度外部評価委員(敬称略)

名城大学 教授	ノボル ヒデキ 昇 秀樹
土岐商工会議所	シライシ ブンシン 白石 文伸
土岐市連合自治会	ワタナベ ヨシノブ 渡邊 慶信
土岐青年会議所	サカイ ケンキチ 酒井 健吉
土岐市社会福祉協議会	タテバヤシ ケイジ 舘林 慶二
土岐市女性連絡協議会	カエデ ヤスヨ 楓 やす子

# 外部評価委員会 座席表（第2会議室）

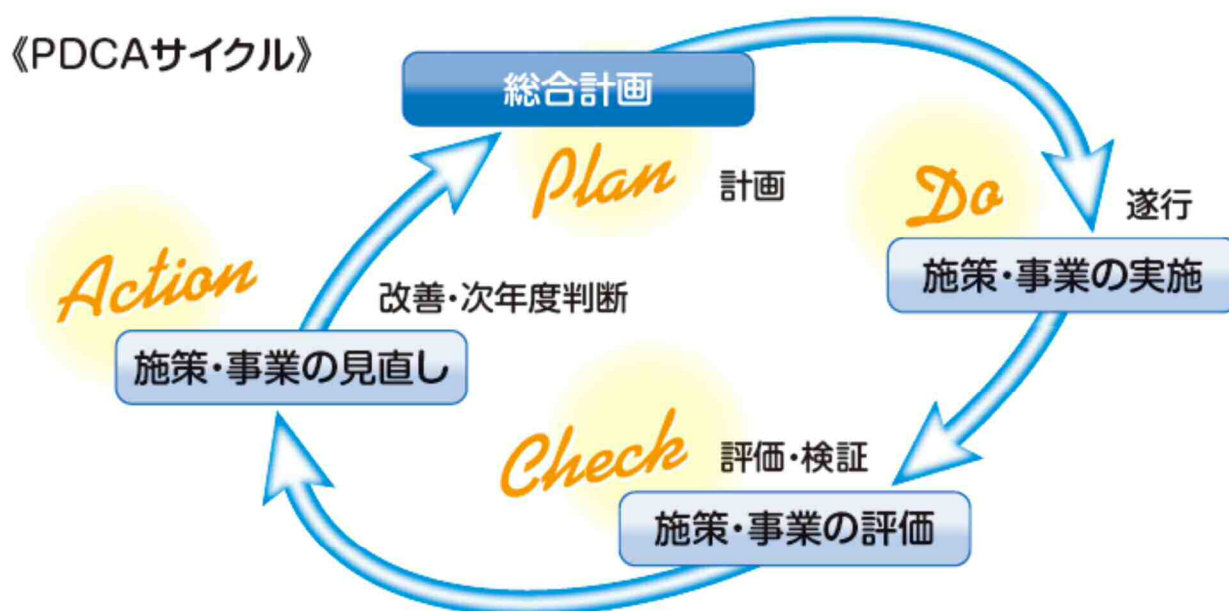
渡辺委員		昇 委員	
酒井委員			白石委員
楓 委員			館林委員
市長		外部評価委員 事務局	
外部評価委員 事務局		外部評価委員 事務局	
事業担当課 1		事業担当課 2	

## 外部評価実施にあたって

土岐市では、福祉や環境、防災や防犯といった私たちに身近な分野で、今後、どのような方向で事業を実施していくのかを示し、「協働」を基本に、土岐市に関わるすべての人々が、共に理解し協力してまちづくりをしていくために、総合計画を策定しています。

平成28年度を始期とした第6次総合計画では、総合計画に基づいて実施される施策や事業について、PDCAサイクルで進行管理をすることとしています。評価にあたっては、最終的にどうなることを目指すかという「目標指標」を設定した進捗管理を行うとともに、施策・事業の担当課による評価だけでなく、市民や有識者などの参画も含めて複合的な視点を取り入れた評価を行うこととしています。

### ■ PDCA サイクルと評価・見直しの方法



外部評価委員の皆さまによる市民目線のご意見をいただくことにより、選択と集中の考え方にに基づき、中長期的な視点からみた市の重要政策分野について重点的な対応を図り、効率的に施策や事業を推進してまいります。

#### 外部評価の進め方

総合計画での外部評価では、「基本目標・施策に関する事項」と「個別事業に関する事項」の2つの内容でご意見をいただくこととしております。

- 基本目標・施策に関する事項 … 総合計画で掲げた基本目標・施策について、目標指標を達成するために重点的に実施することが必要だと思われる施策を検証します。
- 個別事業に関する事項 … 基本目標、施策を達成するために実施した実施計画事業について、事業の方向性、内容について検証します。